

新たな「愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

1 策定の経緯・目的

- 本県の地方創生については、2020年3月策定の第2期「愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略」(計画期間:2020～2024年度)に基づき、全庁を挙げて取り組んでいる。
- 国が2022年12月に「デジタル田園都市国家構想総合戦略」(計画期間:2023～2027年度)を策定したことを踏まえ、本県は、第2期総合戦略を改訂し、新たな総合戦略(計画期間:2023～2027年度)を策定する。
- 一方、本県の人口は2019年の約755万4千人をピークに3年連続で減少し、直近1年間(2021年10月～2022年9月)では名古屋市・中核市を含む43市町村で減少するなど、人口減少地域は県内全域に広がっていることから、人口問題は、県内の一部の地域の問題ではなく、県全体に関わる重要な課題となっている。
- 以上を踏まえ、今回策定する総合戦略を本県の「人口問題対策プラン」として位置づけ、人口減少にできる限り歯止めをかけるとともに、人口減少下でも県内各地域が活力を維持し、すべての人が活躍でき、安心・快適に暮らせる社会の構築を目指していく。

2 検討体制

- ◆愛知県人口問題対策本部※ ※「愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部」と同時開催
 - ・県庁内で人口問題に関する危機意識を共有するとともに、連携強化を図る。
- ◆愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議
 - ・人口問題やデジタル関係などの有識者、産業界、市町村、労働団体、メディアにより構成。
 - ・総合戦略の策定にあたって意見をいただくとともに、人口問題に関するアドバイザリーボードとして、助言をいただく。
- ◆市町村連絡会議
 - ・県内を6ブロックに分けて開催し、情報の共有や施策の連携を図る。

3 総合戦略策定までのスケジュール(予定)

	2023年度					
	4月	5～6月	7月	8月	9月	10月
人口問題対策本部			第1回〔7/18〕 (骨子の作成)		第2回 (素案の作成)	第3回 (策定)
総合戦略推進会議	第1回〔4/21〕 人口動向、構成 イメージの提示・検討		第2回〔7/28〕 骨子の提示・ 検討		第3回 〔素案の提示・ 検討〕	
市町村等		第1回 市町村連絡会議 〔5/25～6/7〕		第2回 市町村連絡会議	パブリックコメント	